

- 調査実施 2017年8月9日(水) 晴 温度33℃(11時) 9:30~11:20
- 調査場所 府中市・武蔵台公園周辺
- 参加者 市担当部署:2名 / 自然環境調査委員13名 (昆虫担当委員4名)
- 見学者 田中氏(昆虫)
- 調査・報告 小泉、高家、野口(裕)、森田
- 確認 昆虫類=10目35科59種

目	科	種	確認場所		確認時条件
トンボ目	トンボ科	シオカラトンボ・オス	武蔵台	A下地区	目撃
		ナツアカネ	武蔵台	A下・D地区	目撃
ハサミムシ目	ハサミムシ科	ヒゲジロハサミムシ	武蔵台	A上地区①	目撃
バッタ目	キリギリス科	ササキリ・幼態	武蔵台	B・D地区	目撃・撮影
カマキリ目	カマキリ科	オオカマキリ・褐色型	武蔵台	C地区	目撃・撮影
		ハラビロカマキリ・卵鞘	武蔵台	D地区	目撃・撮影
ゴキブリ目	ゴキブリ科	モリチャバネゴキブリ	武蔵台	D地区	目撃
カメムシ目	カメムシ科	イトカメムシ	武蔵台	D地区	目撃
		キマダラカメムシ	武蔵台	A上・D地区	目撃・撮影
	ツノカメムシ科	セアカツノカメムシ	武蔵台	B地区	目撃・撮影
	ホソヘリカメムシ科	ホソヘリカメムシ	武蔵台	A下地区	目撃
	セミ科	アブラゼミ	武蔵台	C・D地区	目撃
		ツクツクボウシ	武蔵台	C・D地区	目撃
		ミンミンゼミ	武蔵台	B地区	目撃
		ニイニイゼミ	武蔵台	A上地区	目撃
	アオバハゴロモ科	アオバハゴロモ	武蔵台	A上・A下・D地区	目撃・写真
	チョウ目	セセリチョウ科	イチモンジセセリ	武蔵台	A下・D地区
コチャバネセセリ			武蔵台	A下地区	目撃
キマダラセセリ			武蔵台	C地区	目撃
アゲハチョウ科		アオスジアゲハ	武蔵台	A上・A下C地区	目撃
		アゲハチョウ	武蔵台	C地区	目撃
		キアゲハ	武蔵台	A下地区	目撃
		クロアゲハ	武蔵台	A上下地区	目撃
		ジャコウアゲハ	武蔵台	A下地区	目撃
シロチョウ科		キタキチョウ	武蔵台	A下地区	目撃
		スジグロチョウ	武蔵台	C・D地区	目撃
シジミチョウ科		ヤマトシジミ	武蔵台	A下地区	目撃
タテハチョウ科		アカボシゴマダラ	武蔵台	A下・B地区	目撃・撮影
		コムシジ	武蔵台	A下・B地区	目撃・撮影
ジャノメチョウ科		クロヒカゲ	武蔵台	A下地区	目撃
		サトキマダラヒカゲ	武蔵台	B・D地区	目撃
		ヒメジャノメ	武蔵台	A下地区	目撃
シャクガ科		ナミスジチビヒメシャク	武蔵台	B地区	目撃・撮影
シャツホコガ科		モンクロシャチホコ	武蔵台	B・D地区	目撃・撮影
ヤガ科		アカエグリバ	武蔵台	B地区	目撃・撮影
ドクガ科		マイマイガ	武蔵台	D地区	目撃
ハエ目	カ科	ヒトスジシマカ	武蔵台	A・B・C・D地区	目撃
	ニクバエ科	センチクバエ	武蔵台	C・D地区	目撃・撮影
	クロバエ科	キンバエ	武蔵台	C・D地区	目撃
	ムシヒキアブ科	シオヤアブ	武蔵台	C地区	目撃
	ハナアブ科	ヒメヒラタアブ	武蔵台	A下地区	目撃
ホソヒメヒラタアブ		武蔵台	A下地区	目撃	
ハチ目	スズメバチ科	オオスズメバチ	武蔵台	B・D地区	目撃
		コガタスズメバチ	武蔵台	B地区	目撃・撮影
	ミツバチ科	クマバチ	武蔵台	A下地区	目撃
コウチュウ目	ハムシ科	イチモンジカメノコハムシ	武蔵台	A下・B・C地区	目撃・撮影
	ハンミョウ科	トウキョウヒメハンミョウ	武蔵台	A上地区	目撃
	オサムシ科	アオゴミムシ	武蔵台	A上地区	目撃・撮影
		アオオサムシ	武蔵台	B地区①④	目撃・撮影
	ハネカクシ科	ツマグロアカバネハネカクシ	武蔵台	C地区①	目撃・撮影
	ケシキスイ科	ヨツボシケシキスイ	武蔵台	B・D地区	目撃
	テントウムシ科	ナミテントウ	武蔵台	D地区	目撃・撮影
		トホシテントウ	武蔵台	A下地区	目撃・撮影
	オトシブミ科	ハイイロチョッキリ	武蔵台	D地区	目撃
	コガネムシ科	カナブン	武蔵台	A下・B・C地区	目撃・撮影
		カブトムシ・オス・メス	武蔵台	A上・B・D地区	目撃・撮影
		シロテンハナムグリ	武蔵台	B・D地区	目撃・撮影
マエカドコエンマコガネ		武蔵台	B地区④-2	目撃・撮影	
マメコガネ		武蔵台	A下地区	目撃・撮影	

所感

台風通過後の暑い日であった。前々日に設置したオサムシの罠を回収しながらの観察会であった。前日の台風の影響がある程度あったと推測されるが、初めての試みなので今後の調査によると思う。罠を仕掛ける作業は大変であるが今後も続けたい。

(森田)

迷走台風・5号が去って、日中気温は各地で最高気温が続出。オサムシ類のポット調査(8/7・設置)の回収をしながらの調査であった。ポット調査の報告は後日に報告書作成予定。今回の調査で新たに4種の昆虫が確認された。



<p>アカエグリバ</p> 	<p>モンクロシャチホコ</p> 	<p>ナミスジチビヒメシャク</p> 	<p>ハラビロカマキリ・卵鞘</p> 
写真提供田中氏			
<p>ササキリ・幼態</p> 	<p>オオカマキリ・褐色型</p> 	<p>ナミテントウ</p> 	<p>コガタスズメバチ</p> 
<p>カブトムシ・オス</p> 	<p>カブトムシ・メス</p> 	<p>シロテンハナムグリ</p> 	<p>カナブン</p> 
<p>アオバハゴロモ</p> 	<p>トホシテントウ</p> 	<p>センチクバエ</p> 	<p>キマダラカメムシ</p> 
写真提供田中氏			
<p>イチモンジカメノコハムシ</p> 	<p>マメコガネ</p> 	<p>セアカツノカメムシ</p> 	<p>コムスジ</p> 
写真提供田中氏		写真提供田中氏	
<p>アカボシゴマダラ</p> 			<p>ポット回収作業</p> 
写真提供田中氏			